## お作法教室

∼震巣幼稚園児の茶道教室~

2月4日(火)にコミセン研修室で、今年度最後の幼稚園児対象の「お作法教室」が開催されました。

今回は園児から保護者さんへ、保護者さんから園児へ抹茶とお菓子をふるまいました。 お互いに緊張しながらも恥ずかしいような嬉しいような表情で、保護者さんは子ども達の 成長に満足そうでした。

手をついての挨拶の仕方、歩き方、茶碗や箸の持ち方、正座の姿勢などの基本が徐々に身につき、礼儀作法のほんの一部ですが今後に役立ってくれたら嬉しいですね。





## ぴよつ子教室(節分)



2月1日(土)節分に因んだ活動をしました。 新宮副会長の穏やかで優しい語りの絵本や紙芝 居は、子どもたちだけでなく大人も童心に返り 心地よく響きました。大人になっておはなしを してもらう機会は少ないですが、親子同じ空間 でワクワク感の世界が広がっていきました。

そして、節分といえば "鬼"。親子で工夫しながらお面を作りました。できあがった鬼の面の顔はみんな可愛い ₹ できたお面をズラリと吊るして最後にはボールの "豆"で「おにはそと一」。開いた口の中に豆を入れた、大谷翔平選手みたいなお友だちもいました。スタッフの手作りおやつをお土産に、親子の嬉しい時間を過ごしました。





## 男の料理教室 ~ 親子でちゃんこ鍋 ~

12月21日(土)「親子でちゃんこ鍋」を開催しました。当日は雨の降る肌寒い日でしたが、参加者は総勢14名。普段料理をされないおじいさんと子どもさんと一緒にちゃんこ鍋をつくりました。

講師は
高巣社協副会長の三島洪道さんにお願いしました。前の 週の BBS 交流会でちゃんこ鍋作りに参加していたこと、その時の レシピを使っての指導だったので、バッチリ!でした。参加者は2 グループに分かれ、ワイワイがやがやとそれぞれの鍋を作りまし た。今まで料理教室に参加されたことがない方がほとんどだった のですが、とても和やかな雰囲気でした。

試食の時は、同じレシピなのに微妙に味が違うと、それぞれの鍋を味わっていました。





## 

12月23日(月)・24日(火)地域での支え合いや声かけ訪問を目的として、8町内11名のひとり暮らしの高齢者宅へ町内福祉委員さんが訪問しました。 高巣幼稚園児さん手作りの干支の置物とお菓子、靴下などを添えて贈りました。 この事業はひとり暮らしの高齢者宅の年末声かけ訪問事業として毎年行っています。

幼稚園児さんの手作り作品に心がほっこり自然と笑顔になります。



